

X-STREAM RGB / WHITE

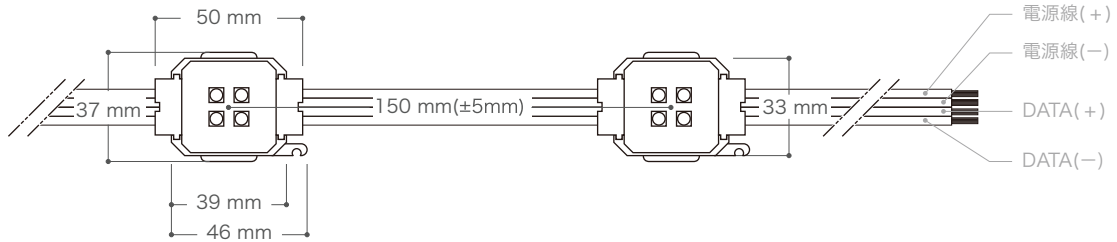
エックス ストリーム RGB / WHITE

このたびは弊社商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。ご使用になられる前に必ず本説明書をお読みの上、正しくお使いください。

商品図及び仕様

商品名	X-STREAM RGB	X-STREAM WHITE
型番	CLM-5036-FC-4S-1S	CLM-5036-CW-4S-1S
定格電圧	DC12V	
消費電力	最大1.44W	
重量	28g/モジュール	
最大接続数	1回路400モジュール，電源は50モジュール毎に供給	
カットレンジ	モジュール毎	
使用環境	-20°C ~ 50°C / IP65	

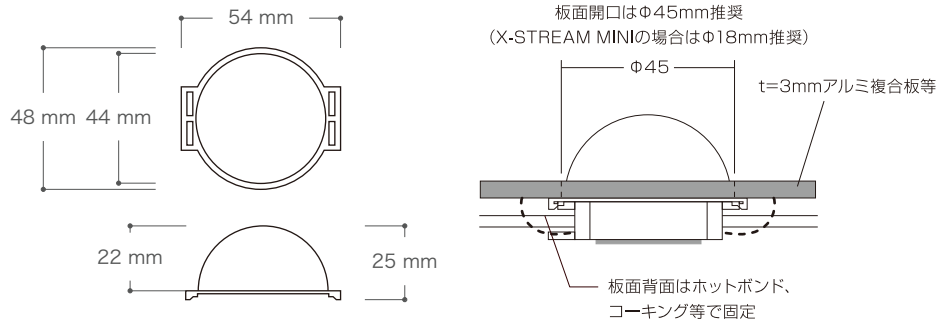
保証期間	出荷日より1年間
------	----------



専用オプション品

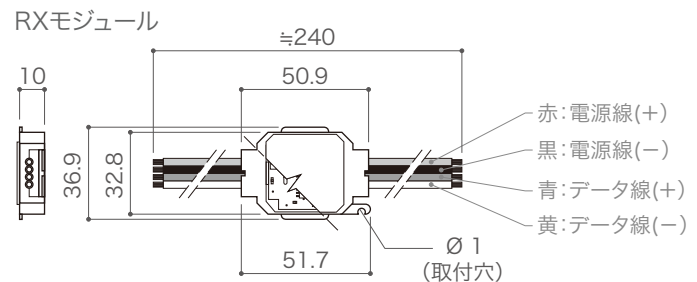
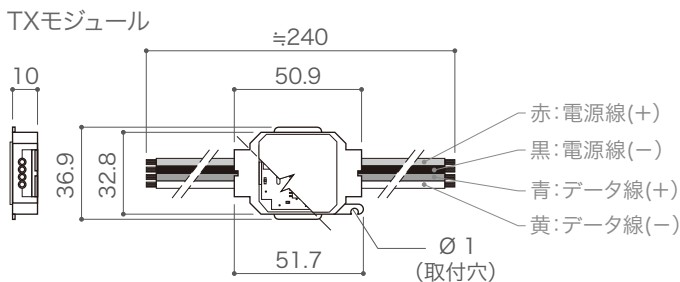
商品名	ドーム型乳半キャップ	ドーム型透明キャップ
型番	CLM-CAP-WH	CLM-CAP-CL
重量	5g/個	

保証期間	キャップ類は保証対象外
------	-------------



商品名	TXモジュール	RXモジュール
型番	CLM-TX	CLM-RX
重量	41g/モジュール	
商品特徴	RS485信号発信用	RS485信号受信用

保証期間	出荷日より1年間
------	----------

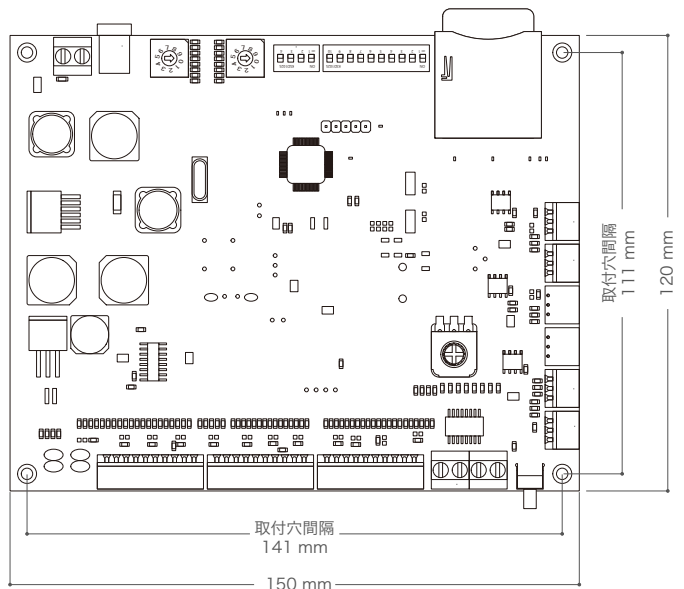
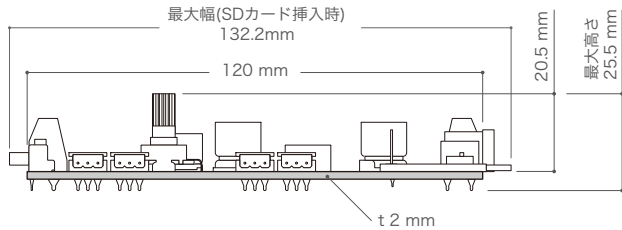


 株式会社エフェクトメイジ

〒457-0863 愛知県名古屋市中区豊 2-35-19
TEL 052-694-1313 FAX 052-694-0013

商品名	専用3ポートコントローラー
型番	LDC-MCU-3
定格電圧	DC12V
使用環境	0～45℃/屋内仕様(結露なきこと)
備考	X-STREAM 1200モジュールまで接続可能 (400モジュール×3ポート)

保証期間	出荷日より1年間
------	----------



X-STREAM RGB / WHITE, TXモジュール, RXモジュール 注意事項 - ご使用前に必ずお読みください。

安全にお使いいただくために

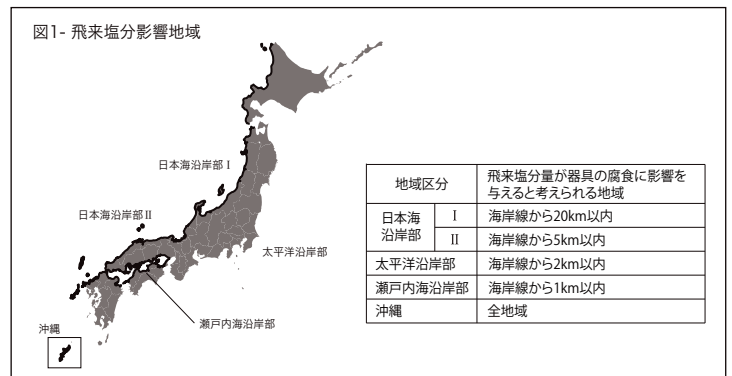
- ・電源は必ずDC12Vをご使用ください。
- ・本灯具を改造、分解するなど無理な方法でのご使用はしないでください。
- ・本灯具に異常が発生したらすぐに電源を切り販売店、工事に相談してください。
- ・水中でのご使用はしないでください。
- ・本灯具を布や紙などで覆ったりしないでください。
- ・またカーテンや揮発物など燃えやすい物の付近には設置しないでください。
- ・結線箇所、末端、カットした部分は別途自己融着テープ、ビニールテープ、シリコン等を使用して絶縁、防水処理をしてください。
- ・ご使用になるスイッチング電源の容量をご確認の上ご使用ください。スイッチング電源は使用する環境で負荷率が変わる場合がございますのでご注意ください。
- ・本灯具に通電したまま切断、結線などはしないでください。
- ・結線する際は極性を合わせてください。
- ・メンテナンスが可能な場所に設置してください。

本灯具は以下のような環境では使用しないでください

- ・常時振動や衝撃がある場所。
- ・海水がかかる場所。
- ・不安定な場所。
- ・腐食性のガスが発生する場所。
- ・湿度の高い場所。
- ・有機溶剤がかかる場所。
- ・屋外に設置した際に本灯具の配線部分が見える場所。
- ・密閉空間や周囲温度が高い場所。

ご使用になる前の注意点

- ・ご使用になる前には必ず点灯確認を行ってください。
- ・付属の両面テープの接着を良くするため取付面のゴミや、水分、油分などを予め拭き取ってからご使用ください。
- ・本灯具の固定は付属の両面テープと別途シリコンやビスなどを使用してしっかりと固定してください。
- ・最大接続数を超える場合は系統分けをして配線してください。
- ・24時間連続使用など1日20時間以上の長時間使用の場合は保証期間を半分にします。
- ・船上、海上、飛来塩分影響地域(図1参照)でのご使用は保証の対象外となります。塩害を予想する設置箇所でのご使用方法は別途お問い合わせください。



3ポートコントローラー 注意事項 - ご使用前に必ずお読みください。

安全にお使いいただくために

- ・電源は必ず接続するLED灯具の仕様にあったもの (DC12V) をご使用ください。
- ・接続可能数を超える接続はしないでください。
- ・本灯具を改造、分解するなど無理な方法でのご使用はしないでください。
- ・本灯具に異常が発生したらすぐに電源を切り販売店、工事に相談してください。
- ・水中でのご使用はしないでください。
- ・本灯具を布や紙などで覆ったりしないでください。
- ・またカーテンや揮発物など燃えやすい物の付近には設置しないでください。
- ・ご使用されるスイッチング電源の出力、容量をご確認の上、ご使用ください。スイッチング電源は使用する環境で負荷率が変わる場合がございますのでご注意ください。
- ・結露した状態で使用及び保管しないでください。
- ・メンテナンスが可能な場所に設置してください。

本商品は以下のような環境では使用しないでください

- ・常時振動や衝撃がある場所。
- ・不安定な場所。
- ・腐食性のガスが発生する場所。
- ・湿度の高い場所。
- ・有機溶剤がかかる場所。
- ・水がかかる場所。
- ・水分や湿気等で結露が生じる可能性がある場所。
- ・密閉空間や周囲温度が高い場所。

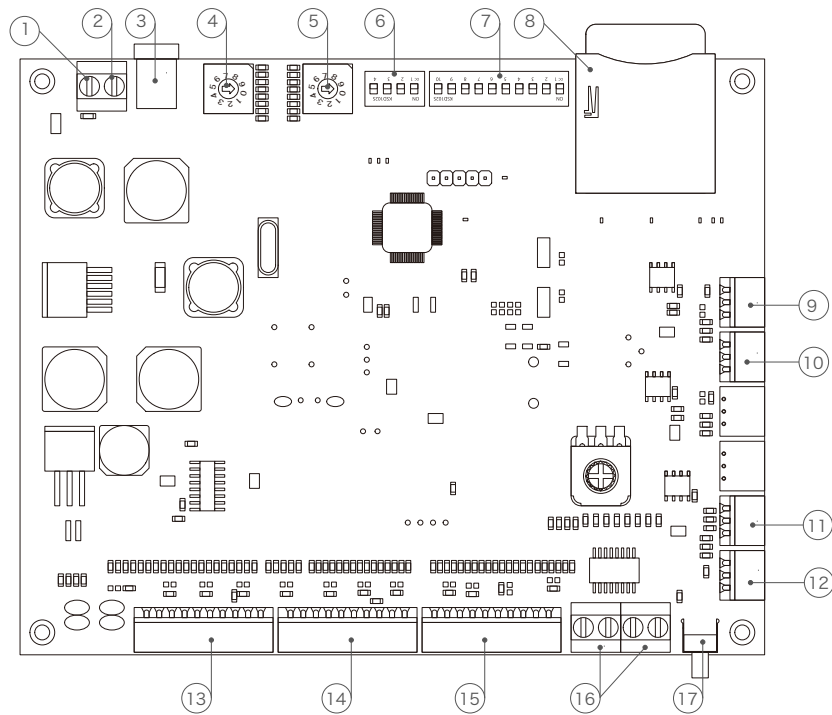
ご使用になる前の注意点

- ・ご使用になる前には必ず動作確認を行ってください。
- ・本商品は屋内仕様です。
- ・屋外で使用する場合は別途防水ボックスに入れてご使用ください。(要放熱対策)
- ・本商品の取付は取付穴に別途ビスを使用してしっかりと固定してください。
- ・尚、取付の際には別途スペーサーを使用して取付面から浮かせるように固定してください。
- ・工事完了前に灯具との結線箇所等にテスターで電圧の再確認を行ってください。
- ・24時間連続使用など1日20時間以上の長時間使用の場合は保証期間を半分にします。
- ・最大接続数を超える場合は系統分けをして配線してください。

株式会社 エフェクトメイジ

〒457-0863 愛知県名古屋市中区豊2-35-19
TEL 052-694-1313 FAX052-694-0013

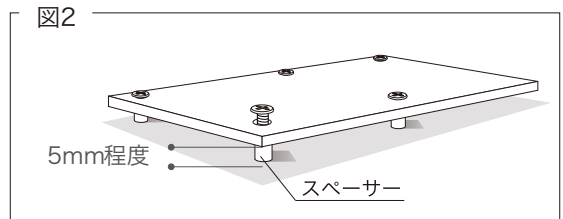
3ポートコントローラー各部名称と設置について



- | | | |
|--------------|---|---------------------------|
| ① 電源入力端子 | — | 基板電源 DC12V(+) 入力 |
| ② 電源入力端子 | — | 基板電源 DC12V(-) 入力 |
| ③ 電源入力アダプタ端子 | — | 基板電源 DC12V 入力 |
| ④ ロータリースイッチ | — | マニュアルシーンセレクト時使用 (一の位) |
| ⑤ ロータリースイッチ | — | マニュアルシーンセレクト時使用 (十の位) |
| ⑥ ディップスイッチ小 | — | モード設定時使用 |
| ⑦ ディップスイッチ大 | — | モード設定時使用 |
| ⑧ SD カードアダプタ | — | 演出データ入り SD カード挿入箇所 |
| ⑨ 信号コネクタ | — | DMXtrigger 用基板信号線接続箇所 |
| ⑩ 信号コネクタ | — | 使用しません |
| ⑪ 信号コネクタ | — | ネットワークタイプ使用時信号線接続箇所 (OUT) |
| ⑫ 信号コネクタ | — | ネットワークタイプ使用時信号線接続箇所 (IN) |
| ⑬ 出力コネクタ | — | X-STREAM 出力コネクタ (ポート 1) |
| ⑭ 出力コネクタ | — | X-STREAM 出力コネクタ (ポート 2) |
| ⑮ 出力コネクタ | — | X-STREAM 出力コネクタ (ポート 3) |
| ⑯ 無電圧接点端子 | — | 無電圧接点制御時使用 |
| ⑰ 押ボタンスイッチ | — | リセットボタン |
| ⑱ ロータリースイッチ | — | 演出データスピード調整 |

..... 基盤と設置に関して

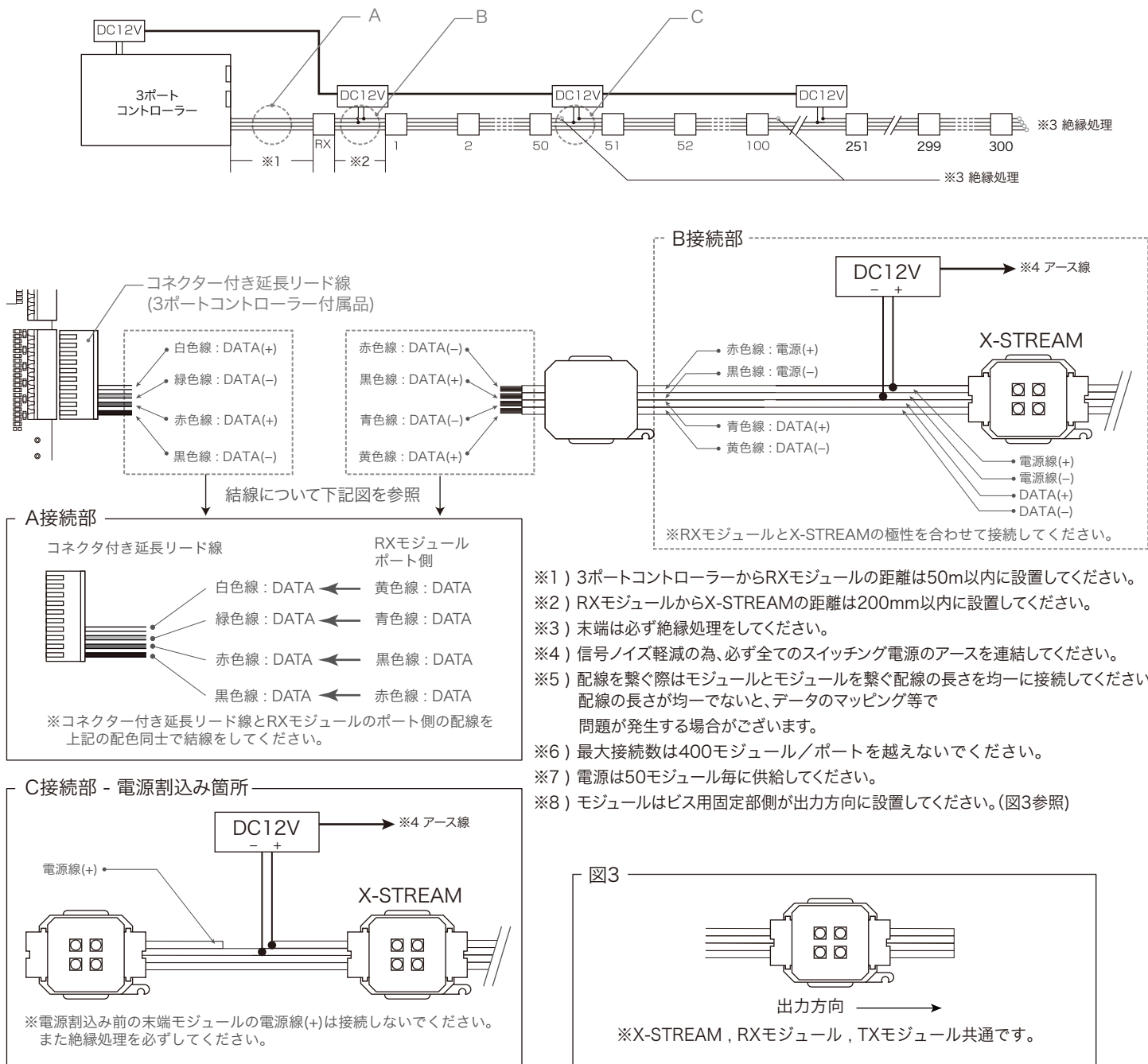
- ※屋外で使用する場合は防水ボックスに入れてお使いください。(要放熱対策)
- ※防水ボックス内に取り込む際はスペーサーを使用し
基盤と取付面の間を5mm以上浮かす様に取り付けてください。(図2参照)



接続方法等はP4に続きます。

接続についての共通注意事項 - 必ずお読みください。

取扱説明書に記載する接続方法全てに共通の注意事項です。



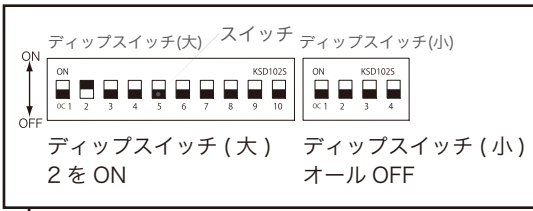
- ※1) 3ポートコントローラーからRXモジュールの距離は50m以内に設置してください。
- ※2) RXモジュールからX-STREAMの距離は200mm以内に設置してください。
- ※3) 末端は必ず絶縁処理をしてください。
- ※4) 信号ノイズ軽減の為、必ず全てのスイッチング電源のアースを連結してください。
- ※5) 配線を繋ぐ際はモジュールとモジュールを繋ぐ配線の長さを均一に接続してください。配線の長さが均一でないと、データのマッピング等で問題が発生する場合がございます。
- ※6) 最大接続数は400モジュール/ポートを越えないでください。
- ※7) 電源は50モジュール毎に供給してください。
- ※8) モジュールはビス用固定部側が出力方向に設置してください。(図3参照)

接続方法等は P5 に続きます。

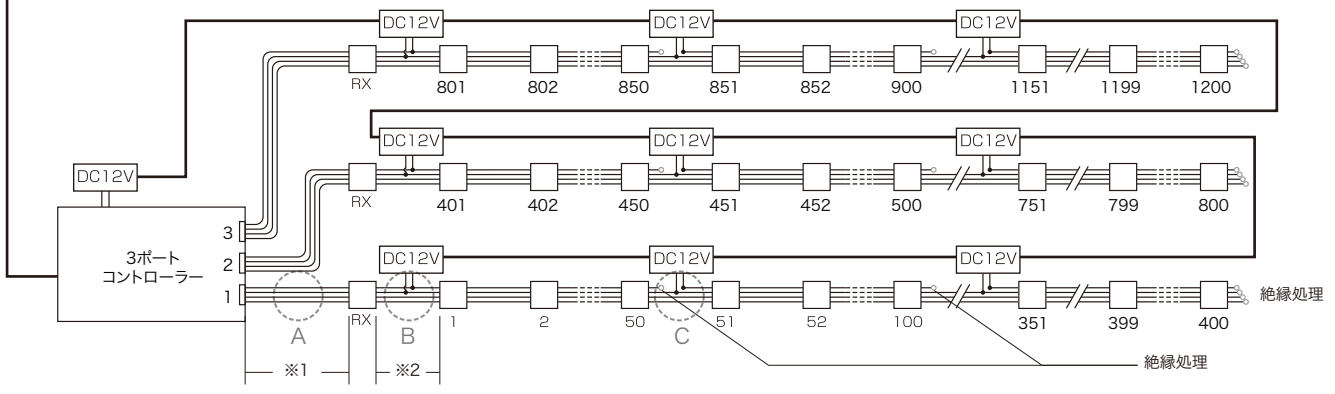
接続例 - スタンドアロンタイプ、ネットワークタイプ

● スタンドアロンタイプ

ディップスイッチ設定

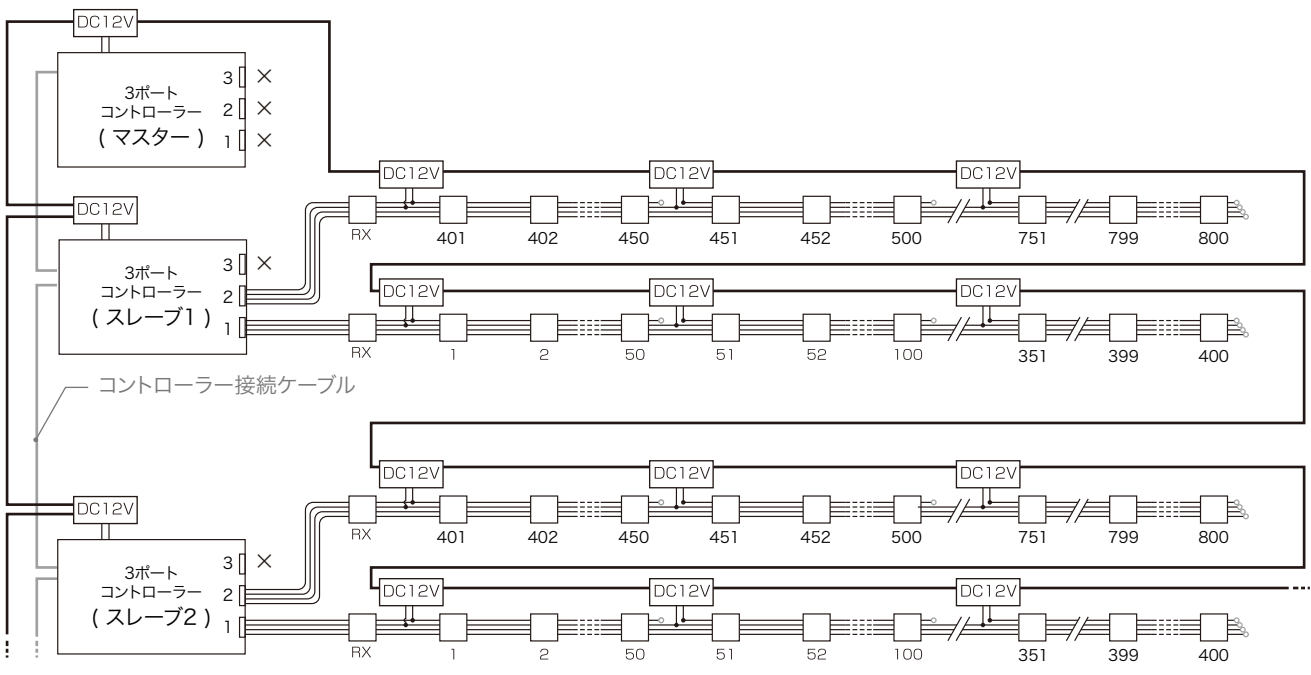


※最大接続数は1,200モジュールです。(400モジュール/ポート)
 1,200モジュールを超える場合はネットワークタイプでご使用ください。
 ※電源は50モジュール毎に供給してください。
 ※接続の詳細はP4に記載しています。必ずご確認ください。



● ネットワークタイプ

※ネットワークタイプで使用する場合はマスター用の基盤が必要です。
 マスター用の基盤はポートの使用はできません。
 ※スレーブ用に基盤1枚に対しての最大接続数は800モジュールです。(400モジュール/ポート) ※3ポート目はご使用できません。
 スレーブは最大32枚まで接続が可能です。(※モジュール数は5,000モジュールまで)
 ※5,001モジュール以上はDVIシステムの導入が必要です。(※お問い合わせください。)
 ※マスター、スレーブ 各基盤にSDカード1枚が必要となります。
 ※電源は50モジュール毎に供給してください。
 ※接続の詳細はP5に記載しています。必ずご確認ください。



ディップスイッチ設定と基盤のわたり配線に関してはP6をご確認ください。➔

